

## シティプロモーション関連

平成 27 年 2 月 19 日 (木)

電話番号 0567-24-1111

①市長公室企画政策課(安藤、山内)(内線 2333)

②生活産業部産業振興課(加藤、片山)(内線 2252)

### <事業①>シティプロモーション推進事業（新規）

人が集まり、元気あふれる「まち」となるため「聞き取り」「編集」「発信」できる力を市民とともに作りあげていきます

予算額 2,670千円

#### 1 事業概要

##### 1 目的

地域の魅力を集め、発信し、津島市への愛着・関心を抱いていただき、市民が元気で人が集まる活力あるまちにするため。

##### 2 取組み

津島市の魅力を創造し、それを地域イメージとしてブランド化させ、市内、市外へと発信していく。そのためにシティプロモーション\*に関する計画、方針を策定するため、どのように取り組むべきかを市民等を含め検討、展開していきます。

今後の津島市を見据え、市の活性化につながるよう進めていく必要がある。まず、市民の声、考えを取り入れる取組みを充実させるため、次の事業等を実施します。

##### (1)シティプロモーション推進会議

平成28年4月を目標に事業概要について、まず、市職員や市民に津島市の良さを再認識していただき、どのように進めていくのか。その一環として平成27年度は、市民参加による推進会議を開催し、方針等を確定していきます。

##### (2)アンケート調査

無抽出による市民2,000人を対象に、5月から毎月において市の施策、計画等について、モニタリングアンケート調査をし、市民の意見を集約し、まちづくりにつなげます。

##### (3)タウンミーティング

市政への市民参画を推進し、各施策等においてその計画段階で、市民等から直接、意見を聴取するタウンミーティングを開催します。

##### (4)ふるさと応援寄附金における優遇制度

ふるさとつしま応援寄附金に一定金額以上の協力をいただいた方に対して、「尾張津島天王祭」を観光栈敷席で観覧していただき、その素晴らしさを伝えていただ

き、まっりのPR、集客につなげます。

## 2 予算内訳

- (1) タウンミーティング講師謝礼、シティプロモーション講師謝礼 260千円
- (2) 旅費（シティプロモーション先進自治体視察） 86千円
- (3) 消耗品費 1,483千円
- (4) 印刷製本費 167千円
- (5) 食料費（ふるさとつしま応援寄附金に伴う接待用） 63千円
- (6) タウンミーティング・シティプロモーション会場借上料 351千円

## 3 参考事項

※シティプロモーション（東京都足立区の考え方）

地域の魅力を創造し、それを地域の内外へと広めることで『地域イメージをブランド化』すること、魅力的なブランドに育て、観光客や転入者を増やすこと、住民に誇りや地元愛を根付かせるための一連の取組みのこと。

### <事業名>尾張津島天王祭プレイベント事業

600年近くの歴史ある尾張津島天王祭のプレイベントを実施します

予算額 600千円

## 1 事業概要

平成25年に尾張津島天王祭の車楽舟行事が、ユネスコ無形文化遺産登録候補に決定したことを契機に始まった、プレイベントも3回目の開催となります。

平成27年度は、NPO法人まちづくり津島等が主体となり、開催期間を2日間として、今まで以上に市民と共に、この祭りを盛り上げ、外部に対するPRを積極的に実施します。

- ・ 県内のユネスコ無形文化遺産候補の祭りの紹介
- ・ 古くから受け継がれてきた日本伝統芸能と天王祭の紹介

## 2 予算内訳

市負担金 600千円に加え、NPO法人まちづくり津島負担金 300千円  
 その他協賛金 200千円 の計1,100千円の予算にて

### 3 参考事項

来場者数	平成 26 年度	実績	約 800 名
	平成 27 年度	目標	約 1,000 名
	平成 28 年度	目標	約 1,200 名

